

施工説明書 台輪

品番 CH150Z・CH141Z・CH140Z・CH130Z・CH301Z

全自動おそうじトイレ

アラウーノ
L150シリーズ



全自動おそうじトイレ

アラウーノ
S141



\New/ 節水キレイ洗浄

アラウーノV
A-La-Uno V



この説明書は、「アラウーノ 施工説明書」の付属として添付しております。

本書に記載以外の内容は、「アラウーノ 施工説明書」をお読みの上、正しく安全に施工してください。

もくじ

部品表	表紙
施工手順		
●後ろ抜きの場合	2
●排水ジョイントSを使用する場合	6
●排水ジョイントLを使用する場合	7
●排水ジョイントS・L共通手順	8

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った施工をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。 ■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

部品表

[寸法単位 : mm]

部材・部品		入り数	部材・部品	入り数
台輪	CH150Z・CH141Z・CH140Z・CH130Z	1	トラスタッピンねじ φ5×70	2
			アプセットタッピンねじ φ6×80	
トラスタッピンねじ φ4.5×50		3	平座金 (6×16×1.0)	2



後ろ抜きの場合

[寸法単位 : mm]

1 給水位置の確認

既設給水位置が下図の給水可能範囲内であることを確認する

CH150	床給水		壁給水	
	CH141 CH140		壁給水	
CH130	床給水		壁給水	
	CH3010		壁給水	

記号	説明	記号	説明
A	付属の給水ホースのみを使用した場合の給水接続可能位置 ※「アラウーノ専用手洗い」の左設置は可能です。	C	付属の給水ホースのみを使用した場合の給水接続可能位置 ※「アラウーノ専用手洗い」の左設置はできません。 ※ は、アームレストの取り付けができません。(止水栓と干渉するため)
B	オプションの延長給水ホース(長さ1m、品番:CH100R01)を使用した場合の給水接続可能位置 ※「アラウーノ専用手洗い」の右設置は可能です。 ※ アラウーノ専用手洗い連動水栓(R勝手)併設の場合取り付け不可。アラウーノ専用手洗い(R勝手)併設でオプションの配管カバーを取り付けの場合、取り付け不可。	D	オプションの延長給水ホース(長さ1m、品番:CH100R01)を使用した場合の給水接続可能位置 ※「アラウーノ専用手洗い」の右設置はできません。 ※ は、アームレストの取り付けができません。(止水栓と干渉するため)

※右給水の場合、50cmの延長給水ホース(CH100R02)では長さが足りません。

CH150・CH140・CH130の場合、本体の施工説明書10ページ「配管工事」へすすんでください。

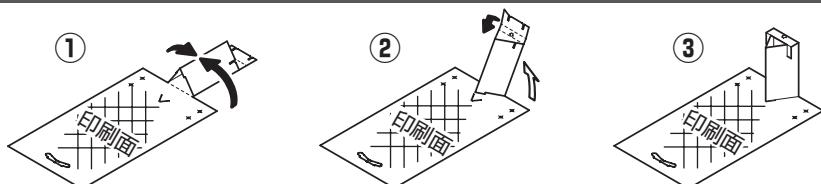
CH141の場合、本体の施工説明書14ページ「配管工事」へすすんでください。

CH3010(手洗い付き)の場合、本体の施工説明書10ページへすすんでください。

CH3010(手洗い無し)の場合、本体の施工説明書13ページ「配管工事」へすすんでください。

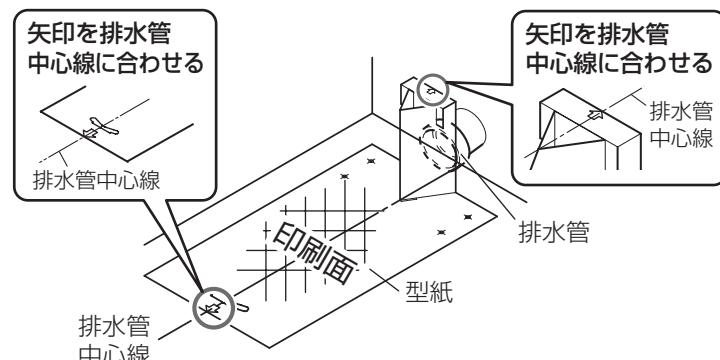
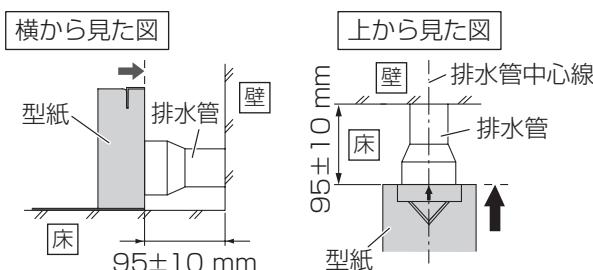
2 型紙の組み立て

図のように折り目にそって型紙を折り、組み立ててください。



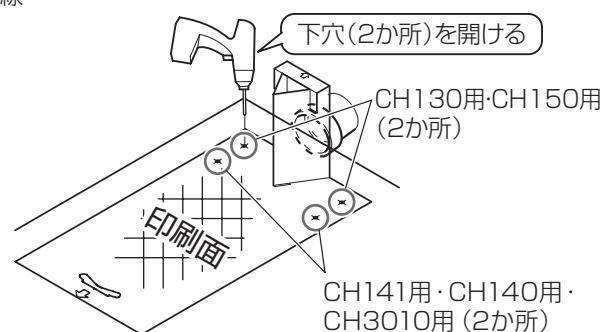
3 型紙の設置と穴開け

1 排水管の先端に壁排水用型紙を合わせる (型紙の矢印を排水管の中心に合わせる。)



2 便器取り付け穴にφ3の下穴を2か所開ける (床がコンクリート、タイルの場合は、別途φ6×45に合うアンカープラグを用意し、打ち込む) ※シリーズにより穴位置が異なります。

3 型紙を破って取り除く

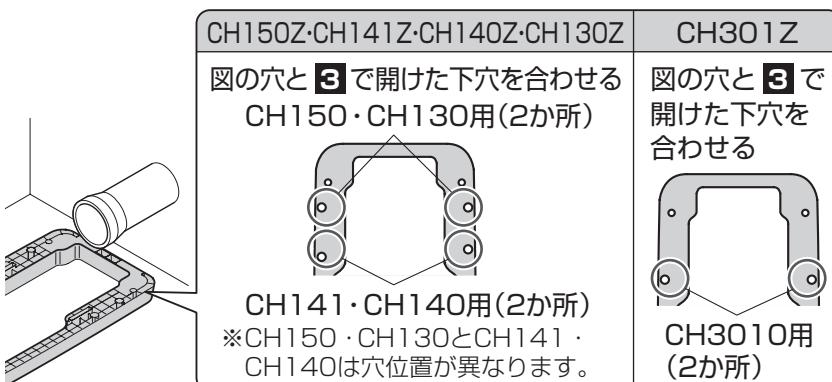


4 台輪の固定

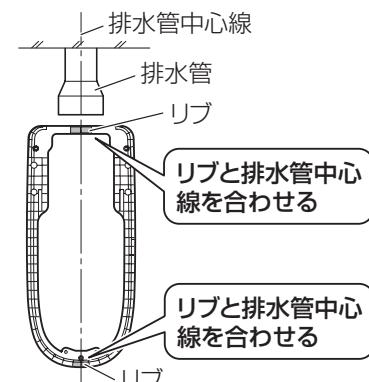
ねじ固定前に下穴(φ3程度)を開けると作業しやすくなります。

(床がコンクリートやタイルの場合はそれぞれのねじ径に合うアンカープラグを使用してください。)

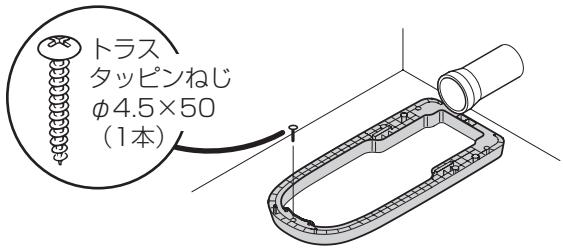
1 ③で開けた下穴と、台輪の下図の2か所の穴を合わせて置く



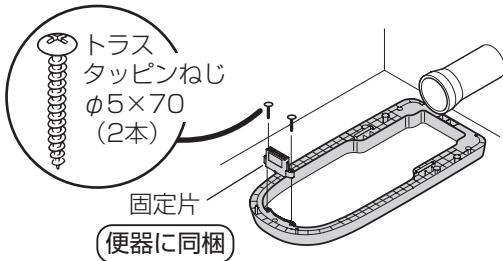
2 排水管中心線と台輪の中心を合わせる



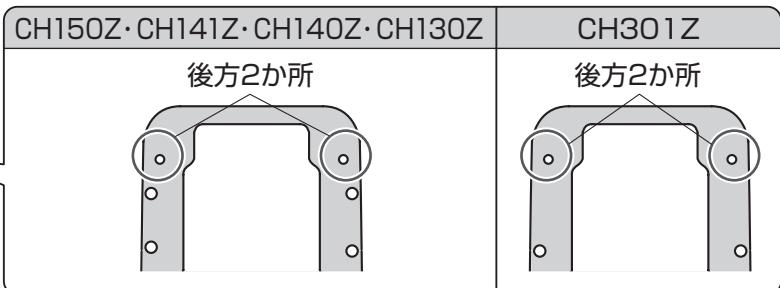
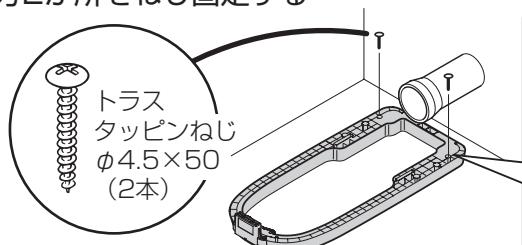
3 台輪前方を1か所ねじ固定する



4 固定片を台輪に載せ、ねじ固定する



5 後方2か所をねじ固定する



5 サイドカバーの取り外し

サイドカバーを取り外す

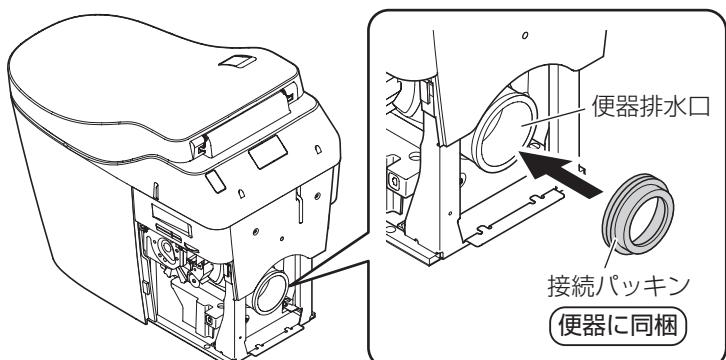
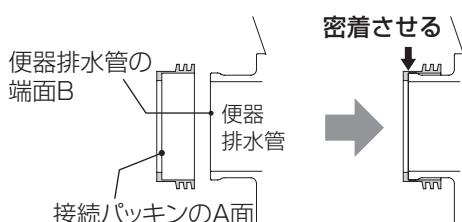
※詳しくは、アラウーノ本体の施工説明書を参照してください。

6 排水管の接続

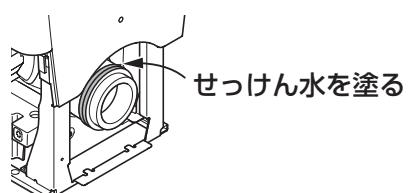
1 便器排水口に接続パッキンを取り付ける

お願い 便器排水管の端面Bと接続パッキンのA面が密着するまで差し込んでください。

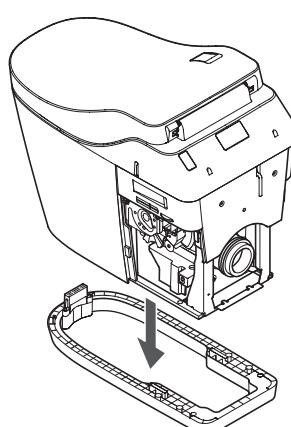
断面図



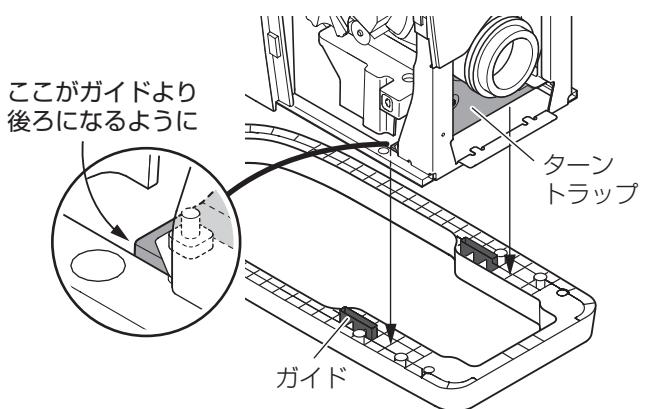
2 接続パッキンの蛇腹部分にせっけん水を塗る



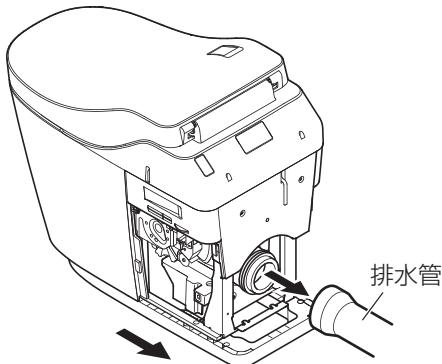
3 便器を台輪に仮置きする



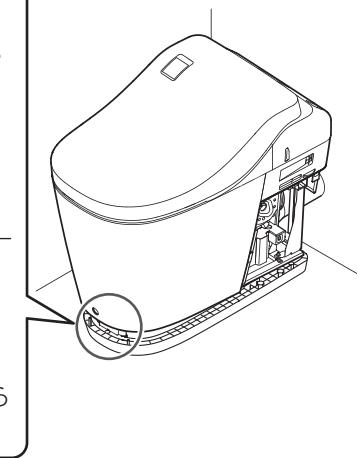
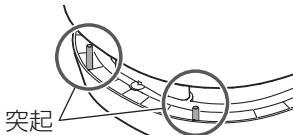
お願い ターントラップの位置がガイドより後ろになるように、便器を載せてください。



4 便器を後ろにスライドさせ、台輪の突起を便器底面の穴に差し込む



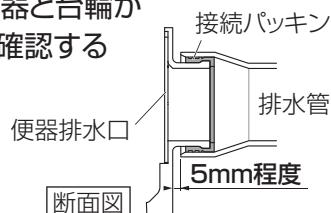
便器の前側を少し持ち上げ、便器裏側にある穴に差し込んでください。



5 便器と排水管を接続し、便器と台輪が正しく納まっていることを確認する

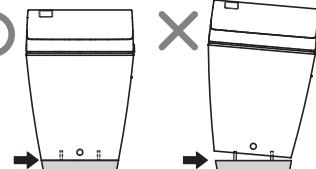
お願い

パッキンが見えなくなるまで押し込まれていることを確認してください。

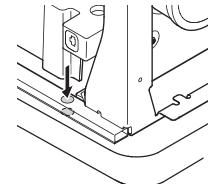


お願い 下記の2点を必ず確認してください。

- 便器と台輪の間にすき間がないこと



- 便器と台輪の穴がずれていないこと



!**注意**



排水管は奥まで十分に差し込み、接続する
水漏れで家財などをぬらすおそれがあります。

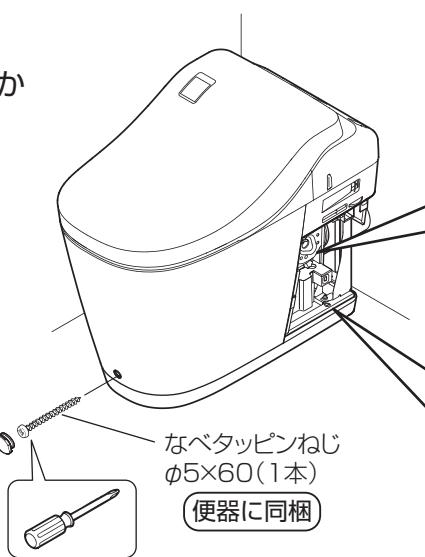
7 便器の取り付け

1 下穴位置を確認し、ねじ(左右各1か所)で確実に固定する

2 前方よりねじを締め付け、前固定穴キャップを取り付ける



便器に同様
前固定穴
キャップ

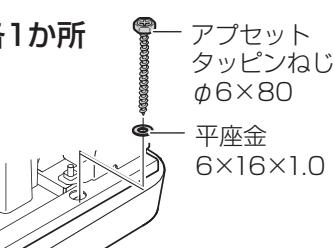


お願い

便器を持つときは両側からベースプレートに手をかけて持ち上げてください。



左右各1か所
固定



お願い

ねじが空回りしないように、ゆっくりと手締めで締め付けてください。

!**警告**



便器を取り付けるときは、電源コードをはさみ込まない
火災や感電の原因になります。

!**注意**



床からの浮きがないようにしっかりと固定する
便器のぐらつきや、水漏れの原因になります。

CH150の場合、本体の施工説明書26ページ「止水栓への接続」へすすんでください。

CH141の場合、本体の施工説明書41ページ「止水栓への接続」へすすんでください。

CH140・CH130の場合、本体の施工説明書21ページ「止水栓への接続」へすすんでください。

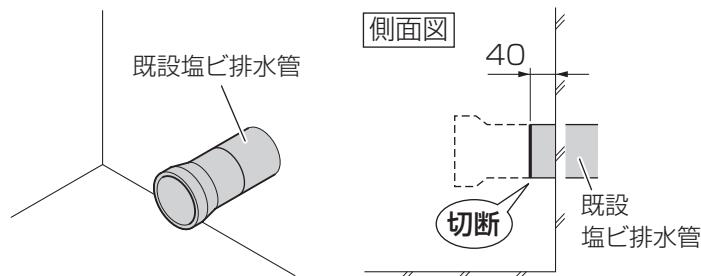
CH3010の場合、本体施工説明書25ページ「止水栓への接続」へすすんでください。

排水ジョイントS を使用する場合

[寸法単位 : mm]

1 既設排水管の切断

- 既設排水管を壁から40 mm以上残して切断する
- 既設排水管切断面のバリを取り除く

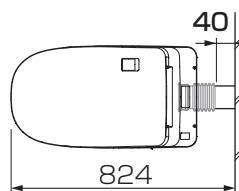


⚠ 注意

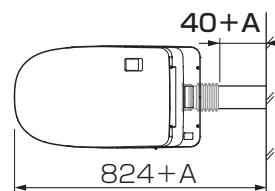


既設排水管切断面のバリは、必ず取り除く
バリなどが残ったまま施工すると、水漏れのおそれがあります。

●40mmで切断した場合



●40mm以上で切断した場合



2 サイドカバーの取り外し

サイドカバーを取り外す

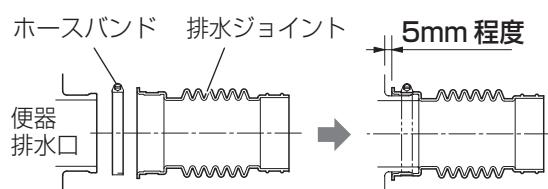
※詳しくは、アラウーノ本体の施工説明書を参照してください。

3 排水ジョイントの取り付け

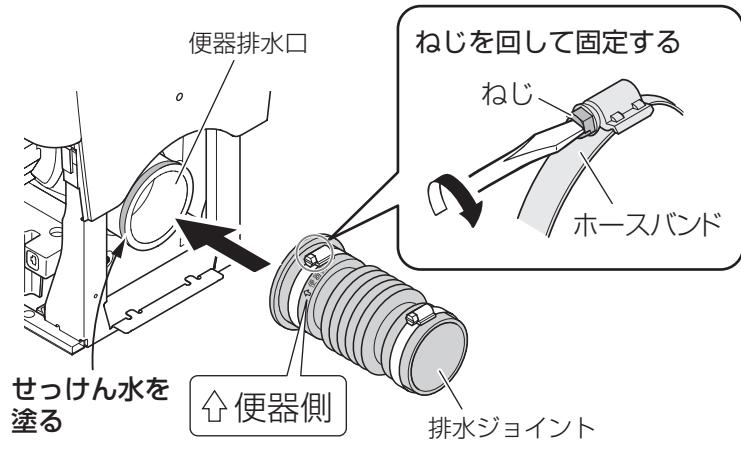
1 便器排水口に排水ジョイントを差し込む

あらかじめ差込部にせっけん水を塗っておくと、差し込みが容易です。

便器排水口が下図のように奥まで差し込まれていることを確認する



2 マイナスドライバーなどを使用して、接続部をホースバンドで固定する



8ページの「4 穴位置のマークと穴開け」へすすんでください。

排水ジョイントLを使用する場合

[寸法単位:mm]

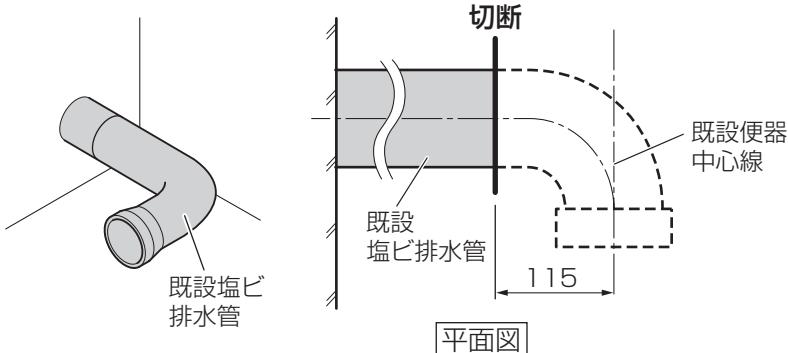
1 既設排水管の切断

- 既設排水管を便器中心線から115 mmの位置で切断する
- 既設排水管切断面のバリを取り除く

！注意



既設排水管切断面のバリは、必ず取り除く
バリなどが残ったまま施工すると、水漏れのおそれがあります。



2 サイドカバーの取り外し

サイドカバーを取り外す

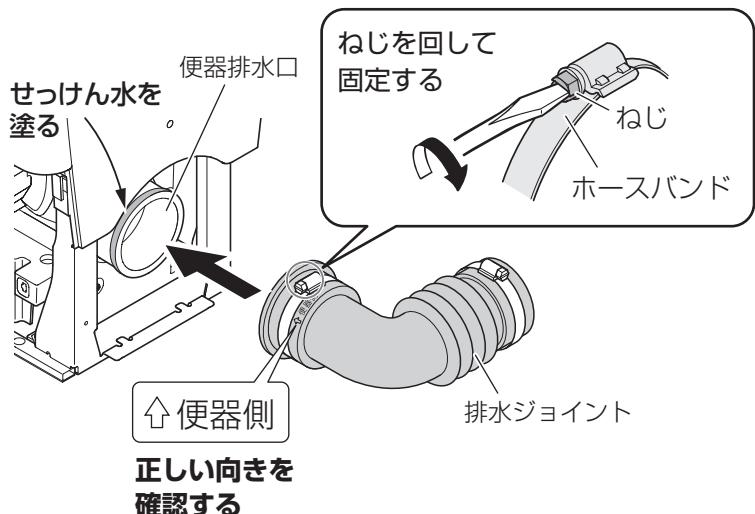
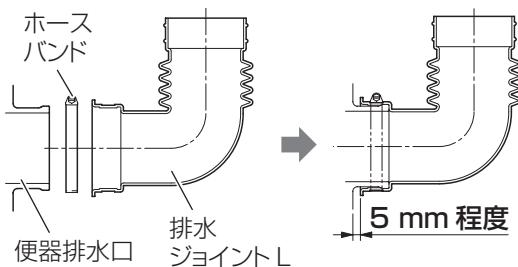
※詳しくは、アラウーノ本体の施工説明書を参照してください。

3 排水ジョイントの取り付け

1 便器排水口に排水ジョイントを差し込む

あらかじめ差込部にせっけん水を塗っておくと、差し込みが容易です。

便器排水口が下図のように奥まで差し込まれていることを確認する



2 マイナスドライバーなどを使用して、接続部をホースバンドで固定する

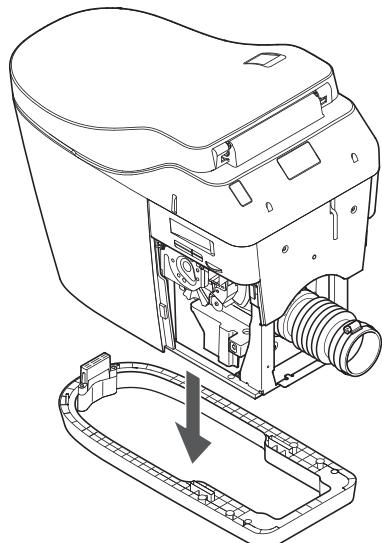
8ページの「**4**穴位置のマークと穴開け」へすすんでください。

排水ジョイントS・L 共通手順

[寸法単位：mm]

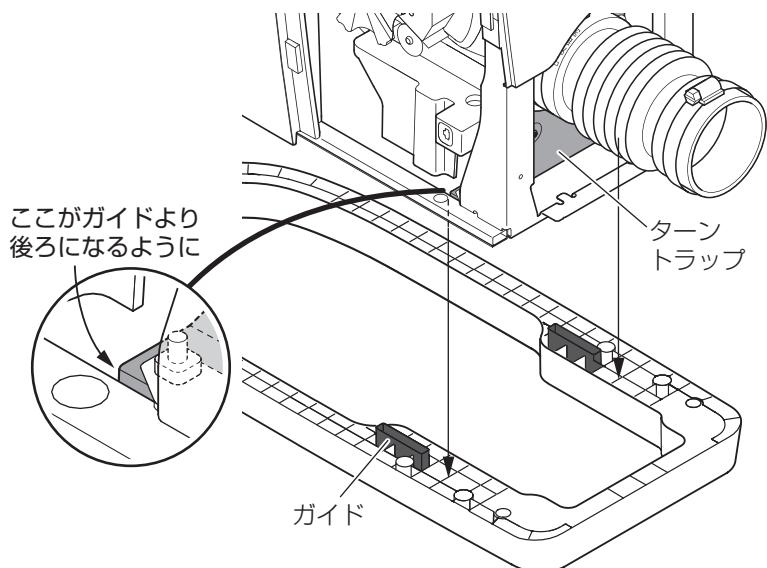
4 穴位置のマークと穴開け

1 便器を台輪に仮置きする

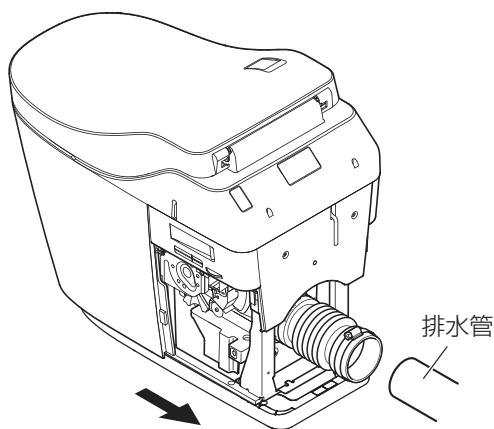


※図は排水ジョイントSの場合。

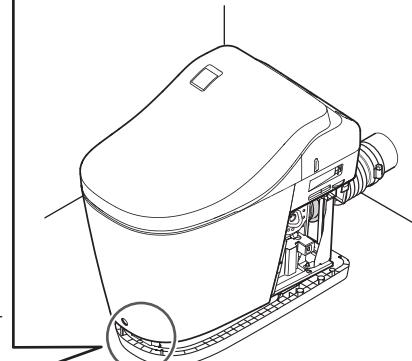
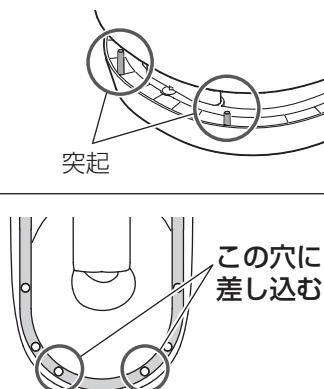
お願い ターントラップの位置がガイドより後ろになるように、便器を載せてください。



2 便器を後ろにスライドさせ、台輪の突起を便器底面の穴に差し込む



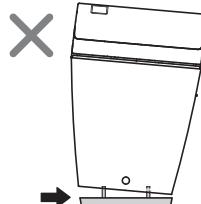
便器の前側を少し持ち上げ、便器裏側にある穴に差し込んでください。



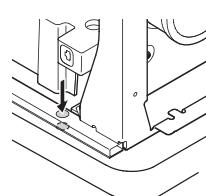
3 便器と台輪が正しく納まっていることを確認する

お願い 下記の2点を必ず確認してください。

- 便器と台輪の間にすき間がないこと



- 便器と台輪の穴がずれていないこと



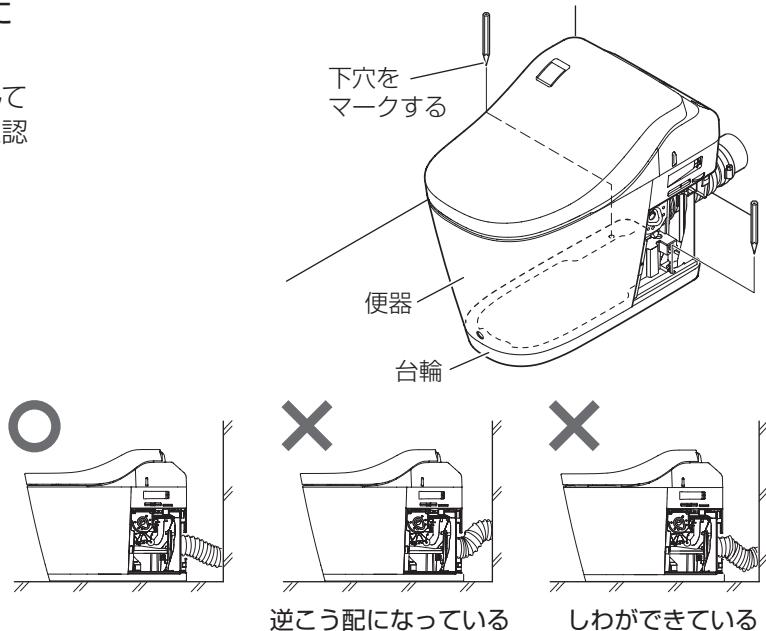
4 固定位置に仮置きし、便器取り付け穴位置にマークする

取り付け穴のクッション材を貫通させてマークしてください。便器が斜めにならないことを確認してください。

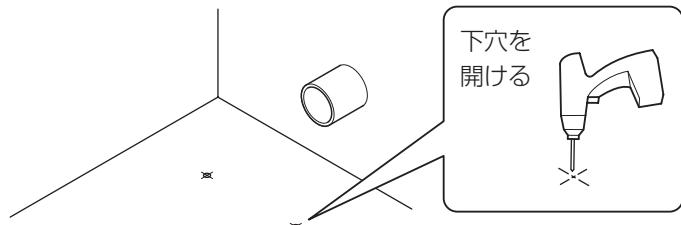
！注意



- 排水ジョイントを逆こう配にしない
 - 排水ジョイントを無理に曲げない
- 器具の洗浄性能が低下したり、汚水が器具のトラップ内に逆流し、水漏れするおそれがあります。



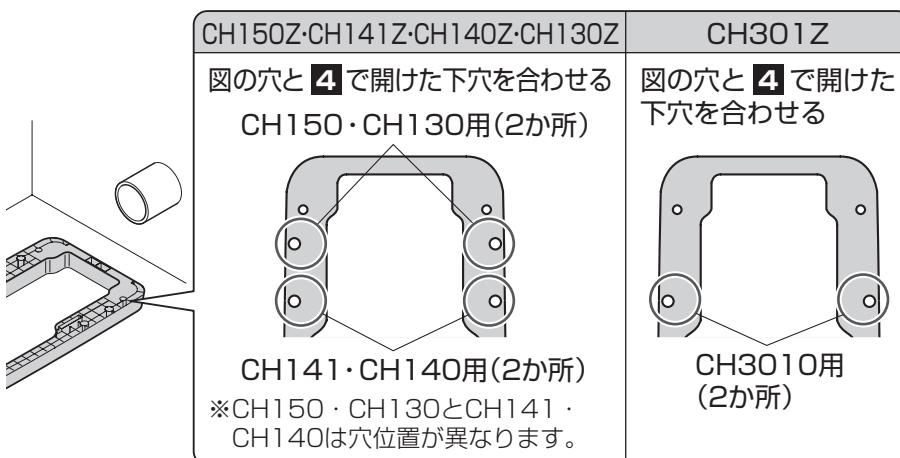
5 マークを付けたところに下穴を開ける (φ3)



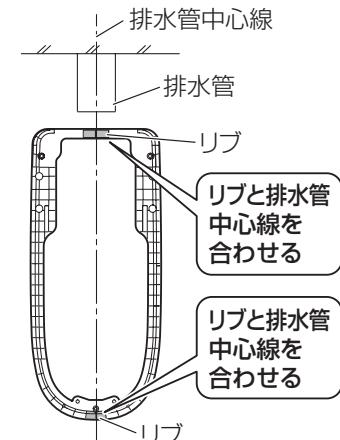
5 台輪の固定

ねじ固定前に下穴（φ3程度）を開けると作業しやすくなります。
(床がコンクリートやタイルの場合はそれぞれのねじ径に合うアンカープラグを使用してください。)

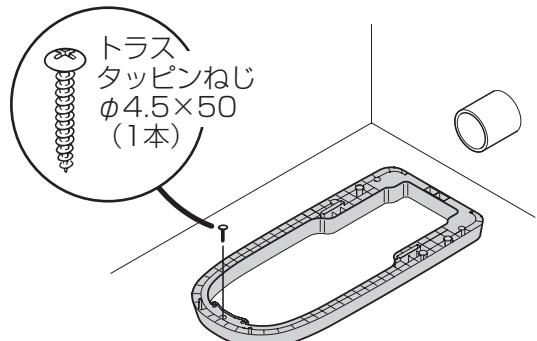
1 ④で開けた下穴と、台輪の下図の2か所の穴を合わせる



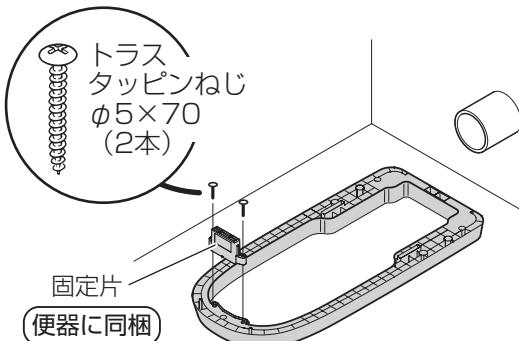
2 排水管中心線と台輪の中心を合わせる



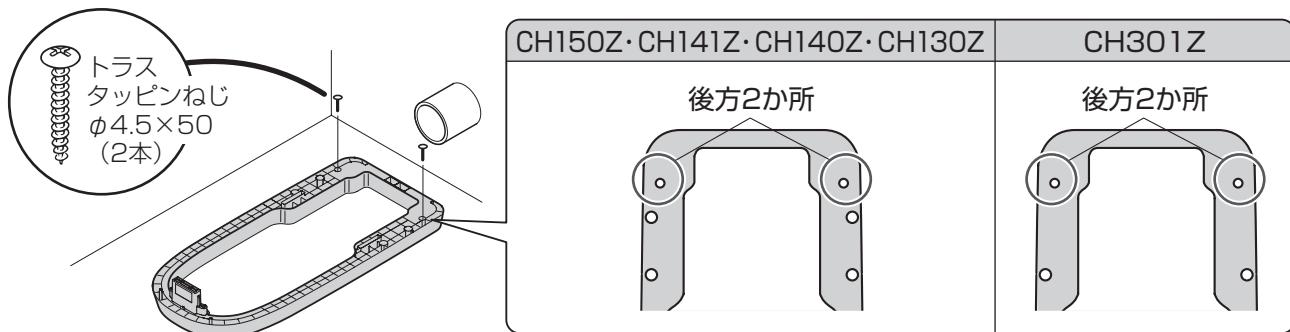
3 台輪前方を1か所ねじ固定する



4 固定片を台輪に載せ、ねじ固定する



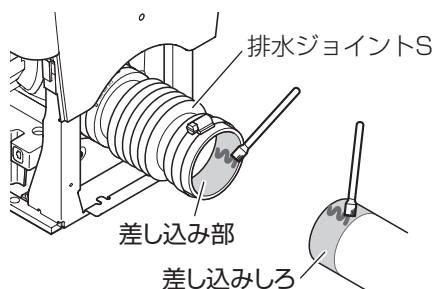
5 後方2か所をねじ固定する



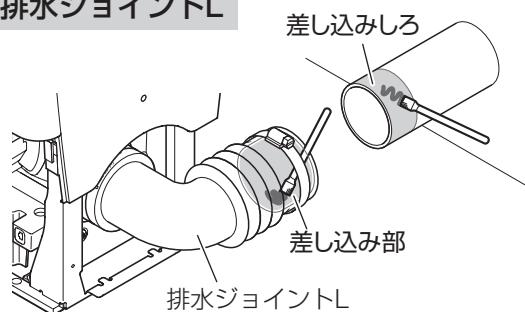
6 排水管の接続

1 排水管ジョイントの差込部内周と、既設排水管の差込部外周に塩ビ用接着剤を塗る

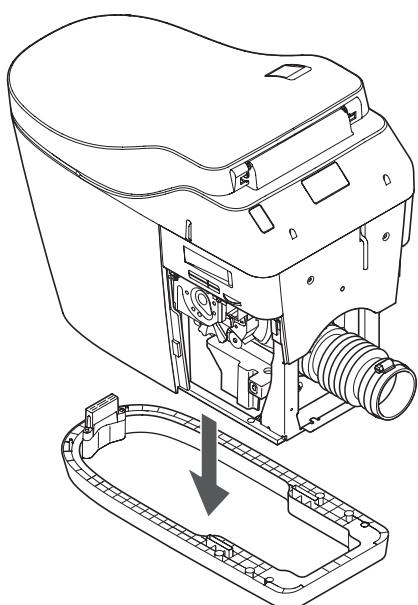
排水ジョイントS



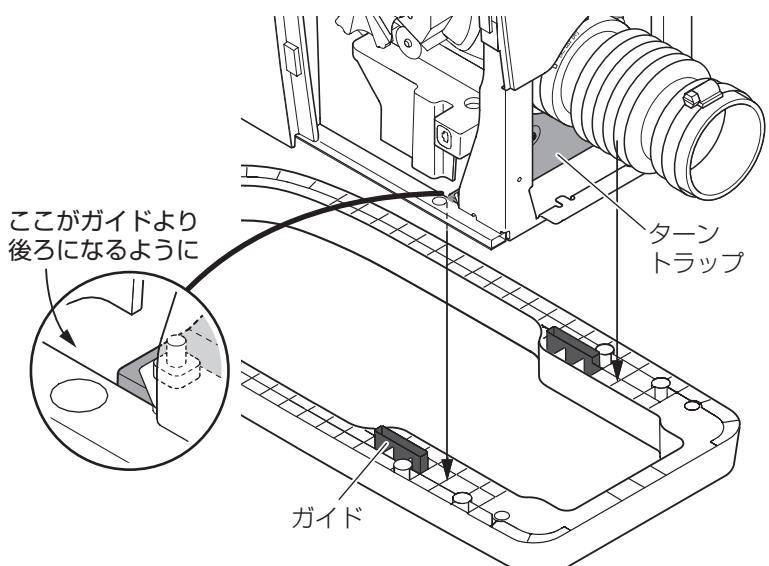
排水ジョイントL



2 便器を台輪に仮置きする

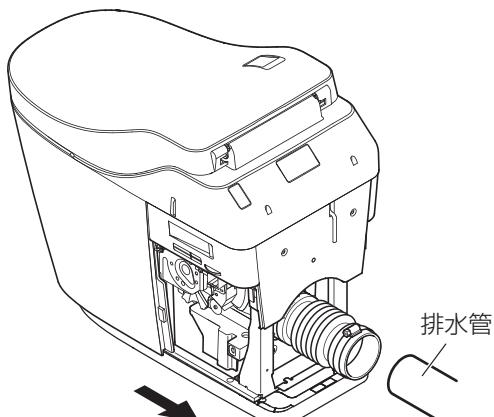


お願い ターントラップの位置がガイドより後ろになるように、便器を載せてください。

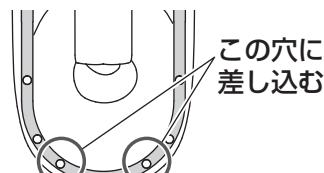
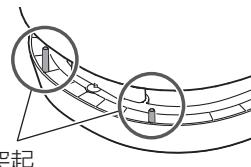


※図は排水ジョイントSの場合。

3 便器を後ろにスライドさせ、台輪の突起を便器底面の穴に差し込む



便器の前側を少し持ち上げ、便器裏側にある穴に差し込んでください。

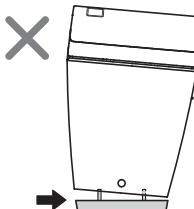
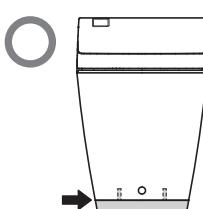


※便器を裏側から見た図

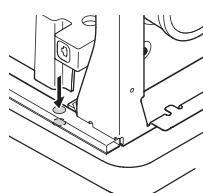
4 便器と台輪が正しく納まっていることを確認する

お願い 下記の2点を必ず確認してください。

- 便器と台輪の間にすき間がないこと



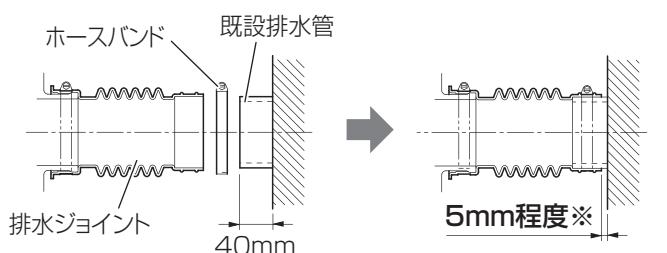
- 便器と台輪の穴がずれていないこと



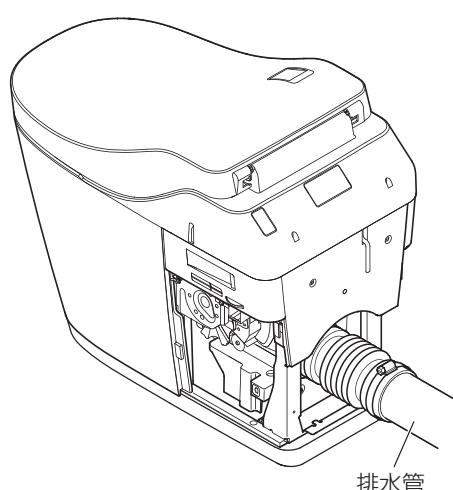
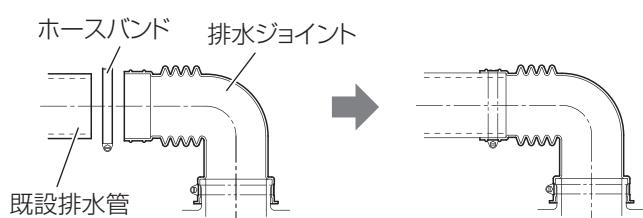
5 既設排水管と排水ジョイントを接続する

排水管が下図のように奥まで差し込まれていることを確認する

排水ジョイントS



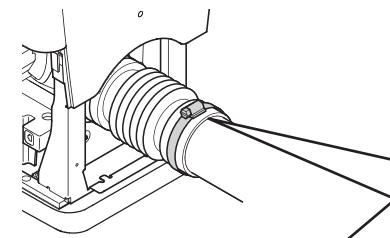
排水ジョイントL



※図は排水ジョイントSの場合。

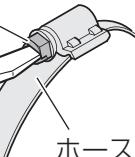
6 マイナスドライバーなどで接続部をホースバンドで固定する

排水ジョイントS



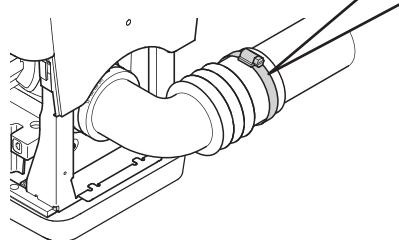
ねじを回して固定する

ねじ



ホースバンド

排水ジョイントL



7 便器の取り付け

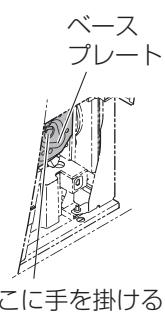
1 下穴位置を確認し、ねじ(左右各1か所)で確実に固定する

2 前方よりねじを締め付け、前固定穴キャップを取り付ける

便器が斜めになっていないことを確認してください。

お願い

便器を持つときは
両側からベース
プレートに手を
掛けて持ち上げて
ください。



左右各1か所 固定

アプセット
タッピンねじ
 $\phi 6 \times 80$

平座金
 $6 \times 16 \times 1.0$



お願い

ねじが空回りしないように、ゆっくりと手締めで締め付けてください。

※図は排水ジョイントSの場合。



便器を取り付けるときは、電源コードを
はさみ込まない
火災や感電の原因になります。

注意



床からの浮きがないようにしっかりと
固定する
便器のぐらつきや、水漏れの原因になります。

CH150の場合、本体の施工説明書26ページ「止水栓への接続」へすすんでください。

CH141の場合、本体の施工説明書41ページ「止水栓への接続」へすすんでください。

CH140・CH130の場合、本体の施工説明書21ページ「止水栓への接続」へすすんでください。

CH3010の場合、本体施工説明書25ページ「止水栓への接続」へすすんでください。

パナソニック株式会社 水廻りシステムビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Corporation 2019

SEMS074

D0614-6099